

食品表示に関する 消費者の意向等調査 (Webアンケート結果)

消費者庁食品表示課

1 目的

消費者が食品表示から知りたい情報は何か、また、どのような情報を重視していて、それをどのように活用しているか等について把握する。

2 調査方法

Webアンケート(インターネットリサーチ)

3 調査対象

日本在住の20歳以上男女

(民間調査会社に登録されているモニター約106万人の中から、平成22年国勢調査の全国構成比に則して性別、年代、居住地域の60セグメント毎に目標回収数を設定して抽出)

有効サンプル数:1,083人

4 アンケート実施期間

平成23年12月27日～12月28日

5 回答者の属性 (n=1,083)

(1) 性別

男性	521人	(48.1%)
女性	562人	(51.9%)

(2) 年齢

20～29歳	147人	(13.6%)
30～39歳	187人	(17.3%)
40～49歳	180人	(16.6%)
50～59歳	172人	(15.9%)
60歳以上	397人	(36.7%)

(3) 職業

1. 会社員(事務系)	103人	(9.5%)
2. 会社員(技術系)	105人	(9.7%)
3. 会社員(その他)	90人	(8.3%)
4. 経営者・役員	17人	(1.6%)
5. 公務員	46人	(4.2%)
6. 自営業	74人	(6.8%)
7. 自由業	24人	(2.2%)
8. 専業主婦(主夫)	275人	(25.4%)
9. パート・アルバイト	116人	(10.7%)
10. 学生	46人	(4.2%)
11・その他	90人	(8.3%)
12. 無職	94人	(9.0%)
合計	1,083人	(100.0%)

6 調査結果の概要

(1) 食品の購入状況

- 食品の購入頻度で最も多かったのは「週に数回」(56.5%)であり、次いで「ほぼ毎日」(15.9%)となった(Q1)。

また、購入先別利用頻度については、「ほぼ毎日利用している」と「週に3~4回利用している」を合わせると、スーパーマーケット(45.4%)が最も高く、次いでコンビニエンスストア(14.3%)となった(Q3)。

- 食品の調理頻度で最も多かったのは「ほぼ毎日」(45.4%)であり、次いで「週に数回」(16.9%)となった(Q2)。

(2) 消費者の確認事項

- 容器包装や店頭のPOP等で表示されている事項のうち、消費者が店頭で食品を購入する際に主に見る事項は、「価格」(81.5%)が最も多く、次いで「消費期限・賞味期限」(71.0%)、「商品名」(52.8%)、「一括表示」(43.5%)、「メーカー・ブランド名」(35.6%)の順となった(Q4)。

- また、加工食品を購入する際、商品選択のために参考とする表示事項は、「いつも参考にしている」と「ときどき参考にしている」を合わせると、「価格」(91.9%)が最も多く、「消費期限・賞味期限」(87.4%)、「原材料名」(72.9%)、「内容量」(70.7%)、「輸入品の原産国・製造国」(69.9%)の順となった(Q5)。

参考にしている理由としては、「安全性を確かめるため」が最も多く、次いで「品質を確認するため」、「好みに合わせた商品を選択するため」の順になった(Q6)。

- 実際に商品を購入する際に知りたい情報が「いつもすぐ見つけることができる」のは、「名称(一般的名称):「魚肉練り製品」「スナック菓子」等」(75%)が最も多く、次いで「原材料名」(57.2%)、「内容量」(56.9%)、「消費期限・賞味期限」(55.8%)の順となった(Q7)。

見つけにくいとした理由は、「文字が小さすぎて見つけにくい」「表示事項が多すぎて見つけにくい」の割合が高かった。「消費期限・賞味期限」、「遺伝子組換え表示」、「アレルギー(特定原材料)の表示」については、目立たないため見つけにくいという声があった(Q8)。

(3) 現行表示の分かりやすさ

- 加工食品の包装容器やPOP表示等に記載された表示事項の分かりやすさについては、「名称」「内容量」「原材料名」「消費期限・賞味期限」「製造者、販売者等の名称及び所在地」は分かりやすいという回答が多かった一方で、「アレルギー(特定原材料)の表示」「食べ方、調理方法に関する事項」「遺伝子組換え表示」「食品添加物」「輸入品の原産国・製造国」は分かりにくいという回答が多かった(Q9)。

- また、分かりにくい理由は、全ての事項において4割~6割の方が「文字が小さいため」を挙げており、次いで多いのは「商品によって表示の仕方が違うので分かりにくい」で、「消費期限・賞味期限」では51.0%、「栄養成分の強調表示」では41.8%の方が分かりにくいとしている(Q10)。

- 加工食品に表示されている事項以外で、追加してほしい事項については、原料の原産地(原産国)名(107件)が最も多く(追加希望理由には「放射性物質が気になる」等の放射能関連の理由を挙げたものも含む。)、次いで「栄養成分関連」(44件)、「放射能関連」(40件)、「製造年月日」(35件)の順となった。(Q11)。

(4) 分かりやすい表示の方法

- 文字の大きさと情報量については、「表示項目を絞り、文字を大きくする」(72.6%)が、「小さい文字でも多くの情報を載せる」(27.4%)を上回った(Q12)。
- 容器包装とそれ以外の表示媒体の活用については、「できるだけ多くの情報を包装容器に表示する」を選んだ方が50.4%だったのに対し「容器包装に載せる事項を重要なものに限り、それ以外は容器包装以外の表示媒体を活用して任意に伝達する」を選んだ方が49.6%と、ほぼ同数となった(Q13)。
- 表示のルールについては、「表示方法のルールを多くの食品でできる限り統一する」(72.9%)が、「食品ごとに、それぞれの食品の特性に適した表示方法のルールを定める」(27.1%)を上回った(Q14)。
- 食品添加物の表示箇所については、「原材料か食品添加物分かるように、原材料の項目と食品添加物の項目を別立てで表示する」(68.6%)が最も多く、「現状のように、原材料名の後に、食品添加物を重量順に表示する」(23.3%)、「原材料と食品添加物を区別せずに重量順に表示する」(8.1%)の順となった(Q15)。
- 食品添加物の表示名については、「用途名の方を必須とする」(71.1%)が、「物質名の方を必須とする」(28.9%)を上回った(Q16)。
- 容器包装以外による情報伝達手段として利用すると思うものについては、「陳列した商品に近接した箇所にPOP、貼り紙等を用いて詳細情報を確認できるようにする」(33.1%)が最も多く、「容器包装にウェブサイトアドレスを表示し、パソコン等を用いてウェブサイトで詳細情報が見られるようにする」(25.0%)、「容器包装に二次元コードを表示し、携帯電話等を用いてウェブサイトで詳細情報が見られるようにする」(22.0%)の順となった(Q17)。

(5) 食品表示についての意見・要望

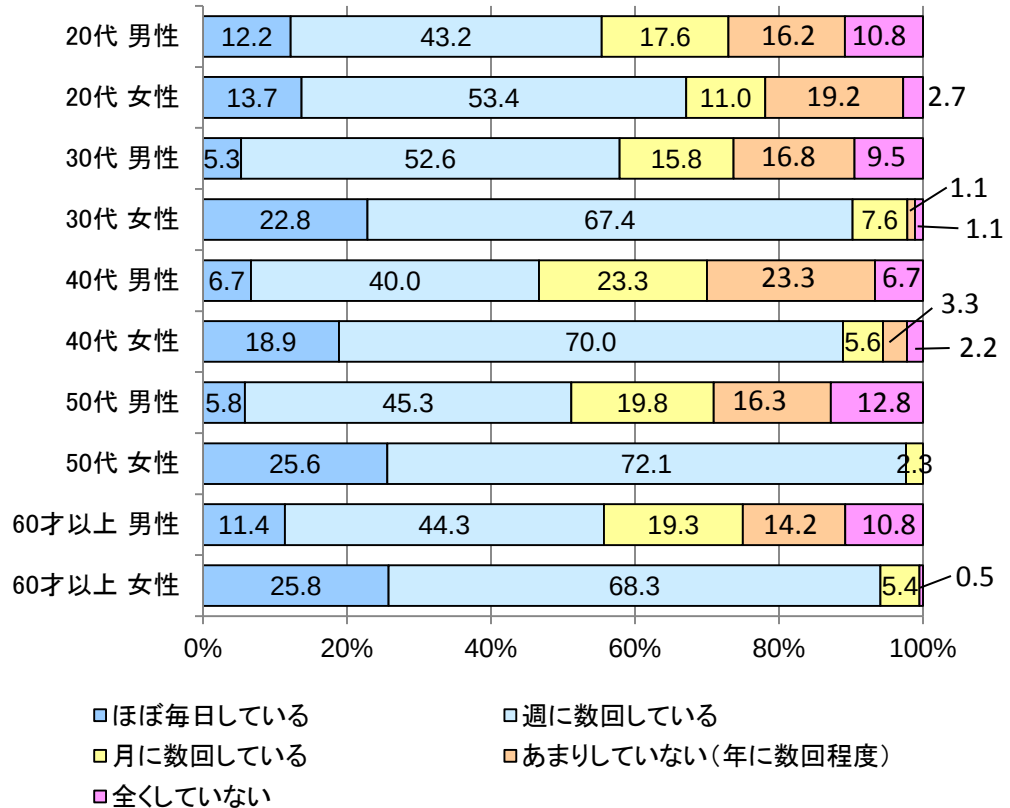
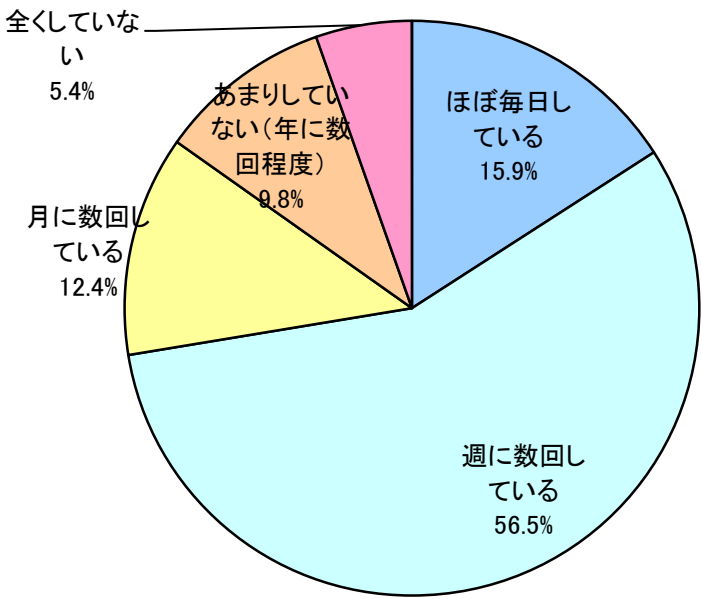
- 「今のままでよい」など、現状維持でよいとする意見が42件ある一方で、「文字を大きくして欲しい」(69件)、「表示の方法を統一する」(36件)、「目立つ色にして欲しい」(31件)など、表示の見易さ・レイアウトに関する意見が多かった。
- また、「100gあたりでなく一袋あたりの栄養表示がいい」、「内容量に応じた栄養表示にしてほしい」、「エネルギー表示の目安値(茶碗1杯分等)を併せて表示してほしい」など、表示の単位に関する意見も100件程度あった(Q18)。

食品の購入状況①

自分や同居者のために食品を購入する頻度は、「週に数回している」(56.5%)が最も高く、次いで「ほぼ毎日している」(15.9%)の順となった。

年代及び性別のグループ別にみると、「ほぼ毎日している」もしくは「週に数回している」のは、「50代女性」(97.7%)が最も高く、次いで「60歳以上女性」(94.1%)、「30代女性」(90.1%)の順となった。逆に、最も頻度が低かったのは、「40代男性」(46.7%)、次いで「50代男性」(51.1%)の順となった。

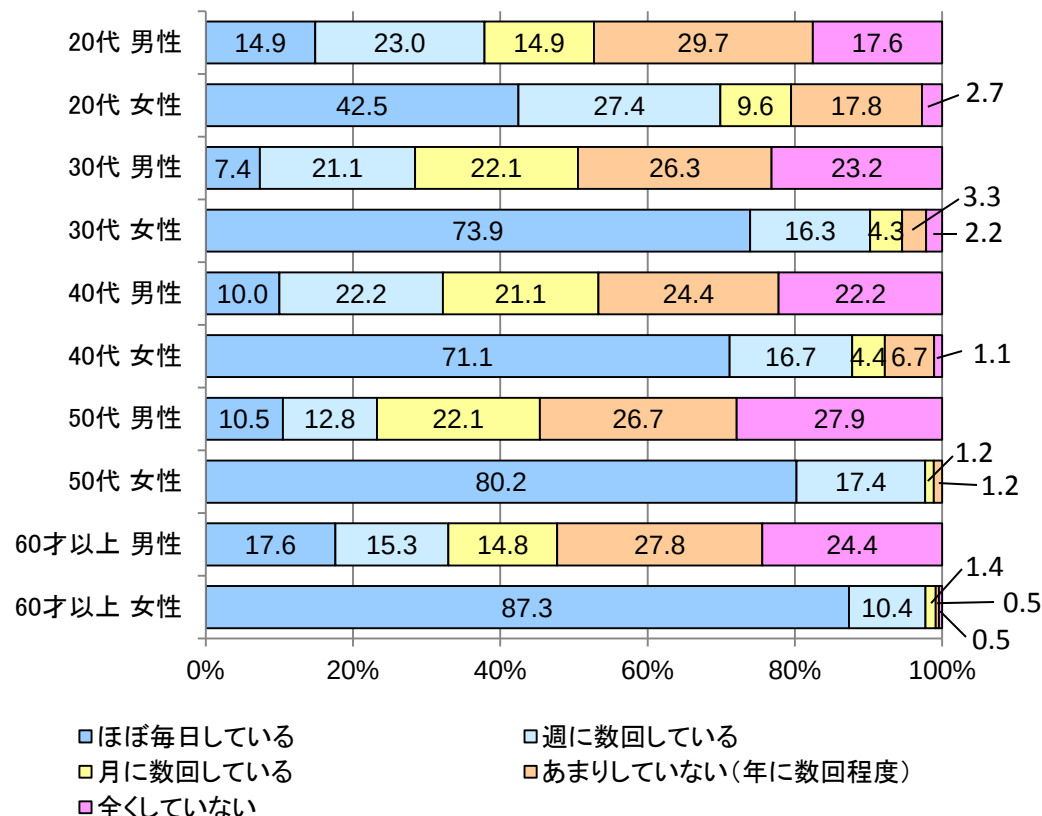
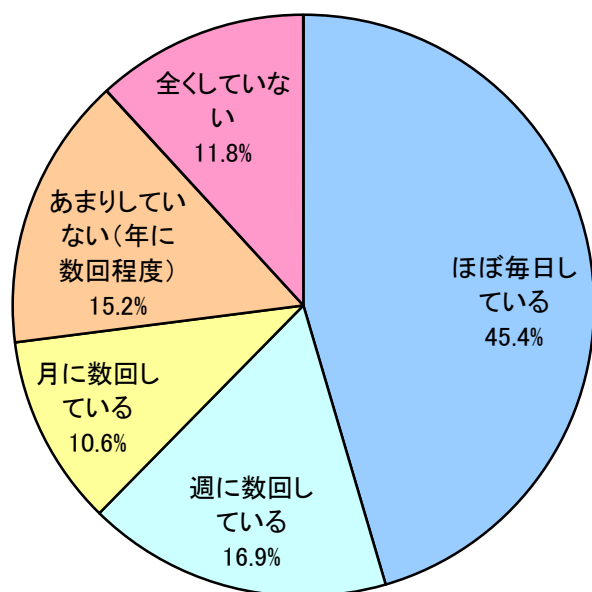
Q1 あなたは、普段、どの程度の頻度で自分や同居者のために食品（生鮮食品や加工食品等、食品全般を含みますが、外食を除きます。以下同様）を購入していますか。（n=1,083）



食品の購入状況①

自分や同居者のために食品を調理する頻度は、「ほぼ毎日している」(45.4%)が最も高く、次いで「週に数回している」(16.9%)の順となった。年代及び性別のグループ別にみると、「ほぼ毎日している」もしくは「週に数回している」のは、「60才以上女性」(97.7%)が最も高く、次いで「50代女性」(97.6%)、「30代女性」(90.1%)の順となった。逆に最も頻度が低かったのは、「50代男性」(23.3%)、次いで「30代男性」(28.5%)の順となった。

Q2 あなたは、普段、どの程度の頻度で自分や同居者のために食品を調理していますか。(n=1,083)

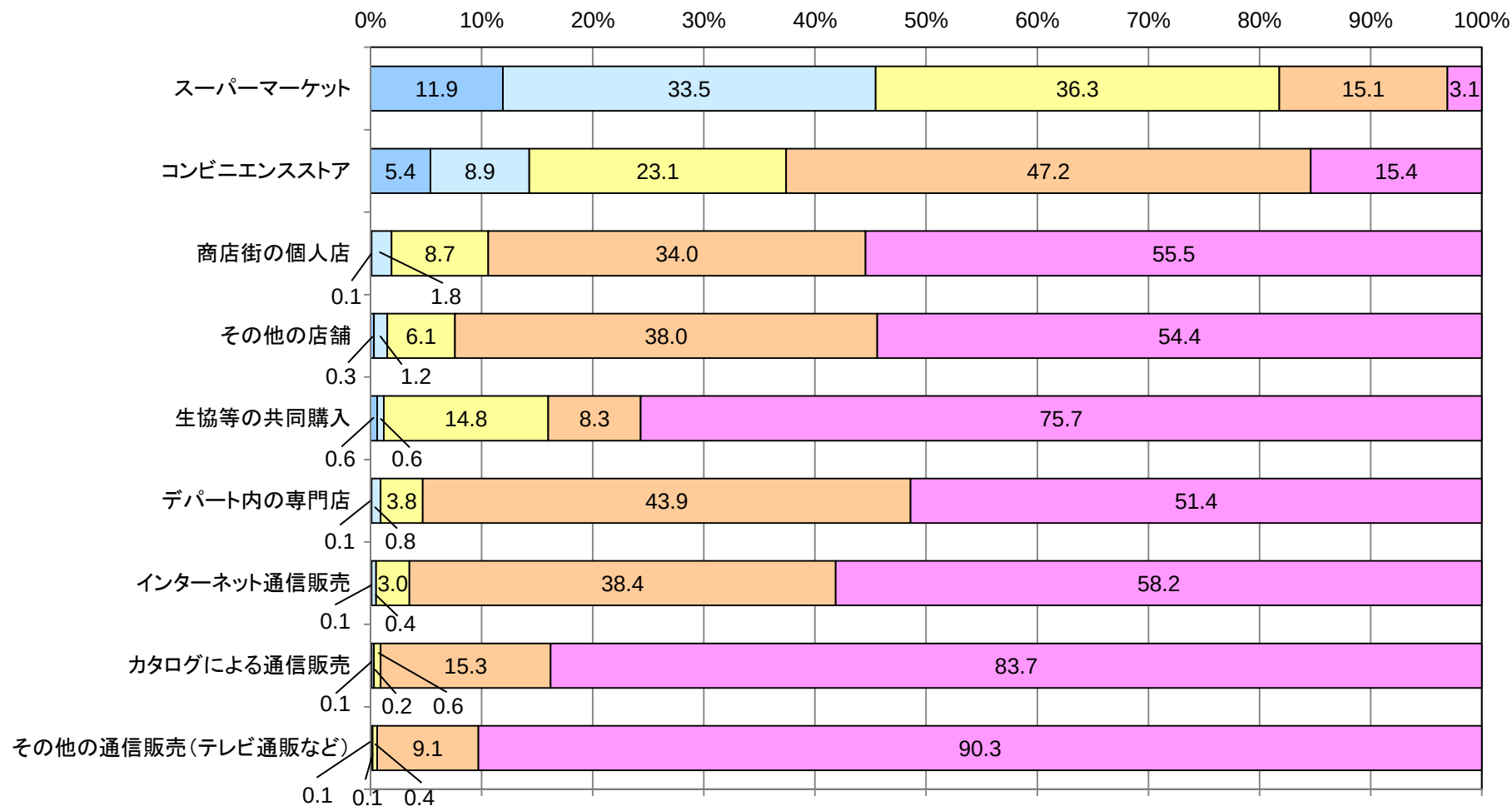


食品の購入状況②

普段、自分や同居者のために食品を購入している場所(方法)については、「ほぼ毎日利用している」及び「週に3～4回利用している」を合わせると、スーパーマーケット(45.4%)が最も多く、次いでコンビニエンスストア(14.3%)の順となった。

また、「週に1～2回利用している」までを合わせると、8割以上の方がスーパーマーケットを利用している。

Q3 あなたは、普段、自分や同居者のために食品を購入する際、どのくらいの頻度で下記の店舗を利用しますか。(それぞれひとつ) (n=1,083)

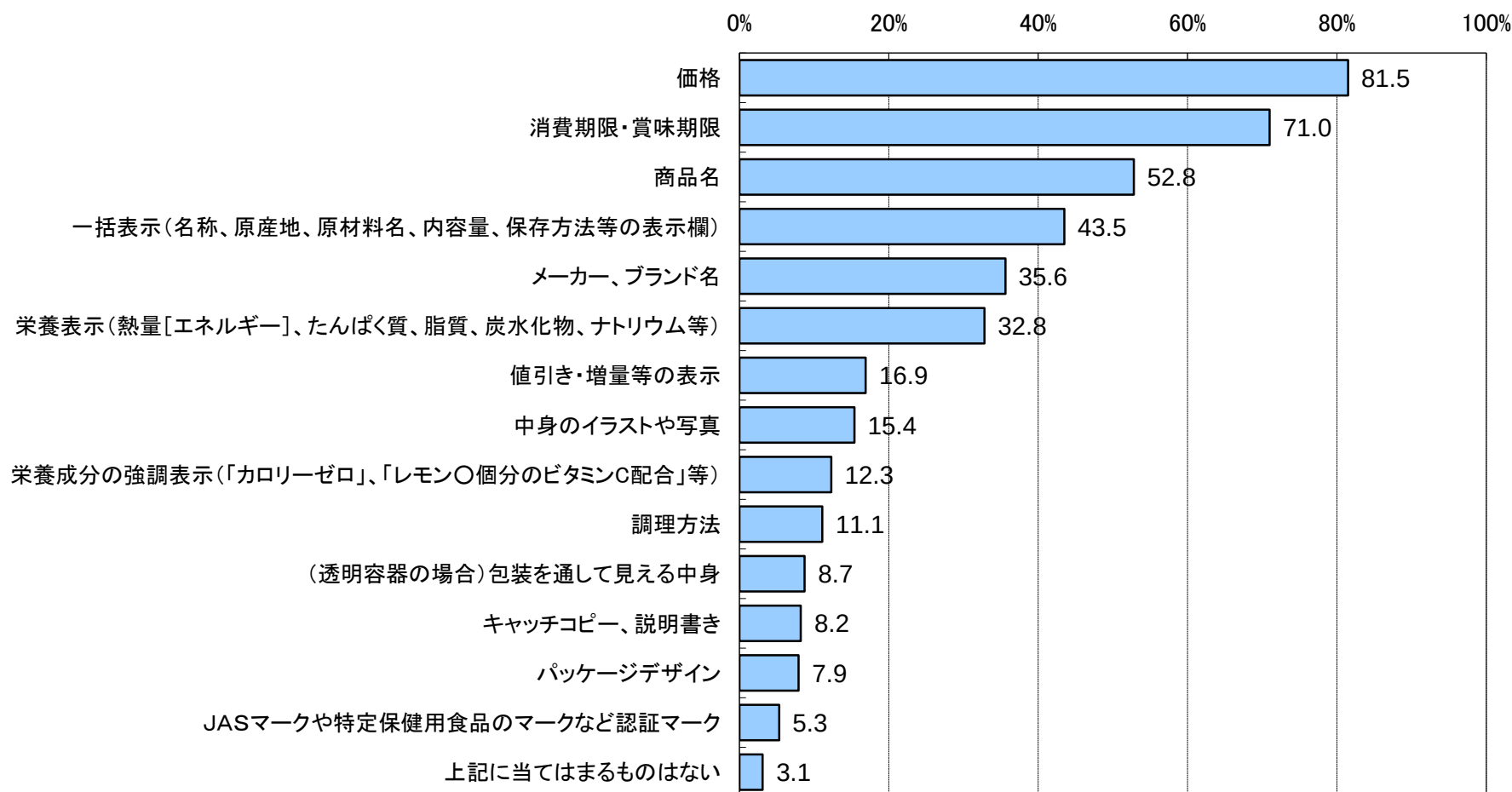


■ほぼ毎日利用している ■週に3～4回利用している ■週に1～2回利用している ■あまり利用していない(月に1～2回利用している) ■全く利用していない

消費者の確認事項①

店頭で食品を購入する際に、容器包装やPOP等で表示されている表示項目のうち、主に見る項目は、「価格」が81.5%と最も多く、次いで「消費期限・賞味期限」(71.0%)、「商品名」(52.8%)、「一括表示(名称、原産地、原材料名、内容量、保存方法等の表示欄)」(43.5%)、「メーカー、ブランド名」(35.5%)の順となった。

Q4 店頭で食品を購入する際、容器包装や店頭の陳列棚のPOP(ポップ)表示等に記載されている表示のうち、どの項目を主に見ますか。
(5つまでの範囲で選択) (n=1,083)

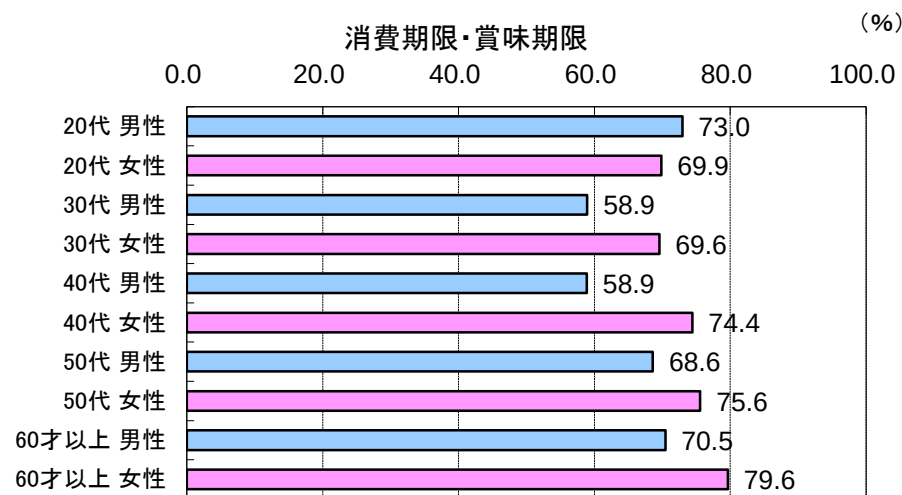
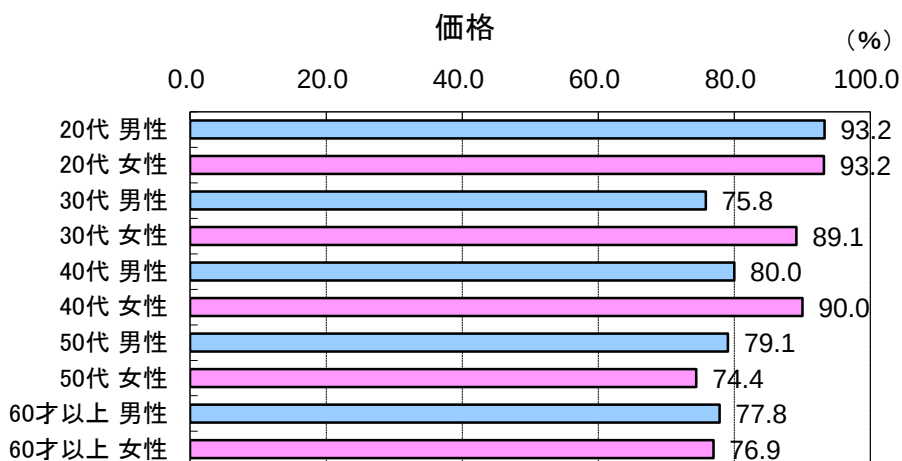


消費者の確認事項②

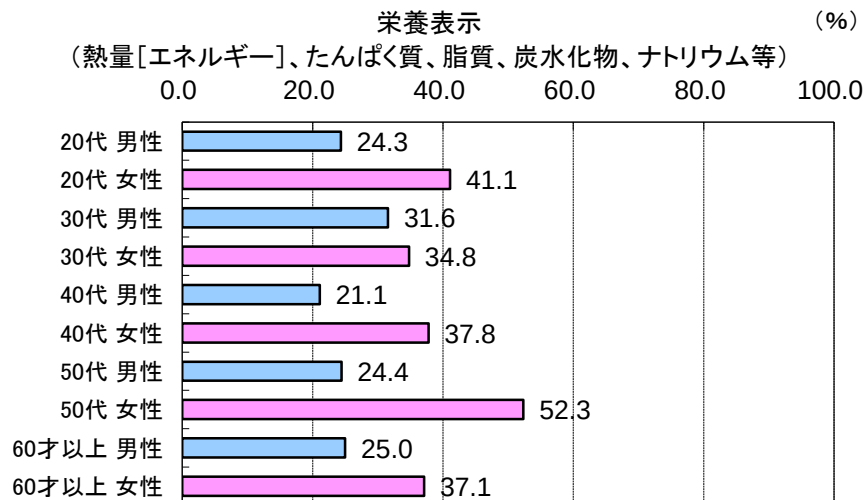
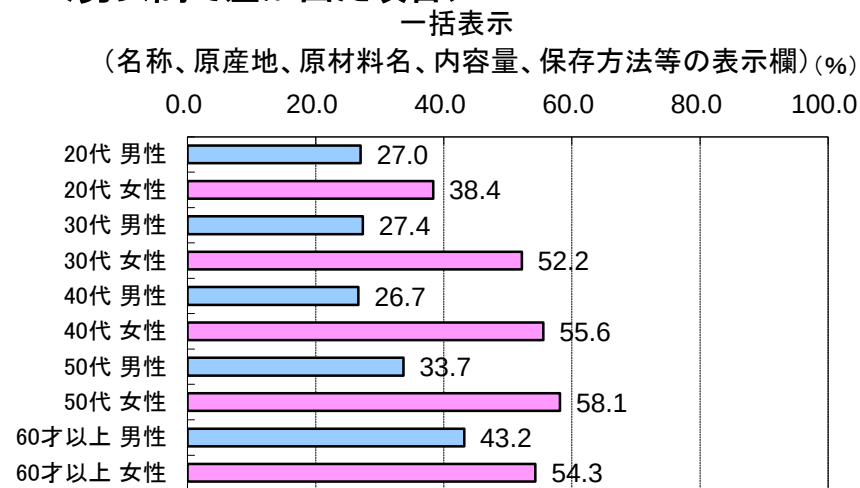
年代及び性別のグループ別でみると、「価格」についてはどのグループも7割を超えて表示を見ており、特に20代では男女とも9割以上となった。次によく見られていた「消費期限・賞味期限」では、女性はどの年代でも7割程度以上が表示を見ていたが、男性では30代と40代で6割程度と他の年代に比べ1割程度低かった。

また、「一括表示」については、女性の中では食品を購入する頻度が一番低かった20代で一括表示を見る割合が38.4%であったものの、それ以外の年代では5割以上が一括表示を見ていた。その一方、男性では60歳以上で4割を超えたものの、それ以外の年代では3割程度にとどまった。なお、「栄養表示」については男性より女性によく見る傾向にあった。

<よく見られている項目>



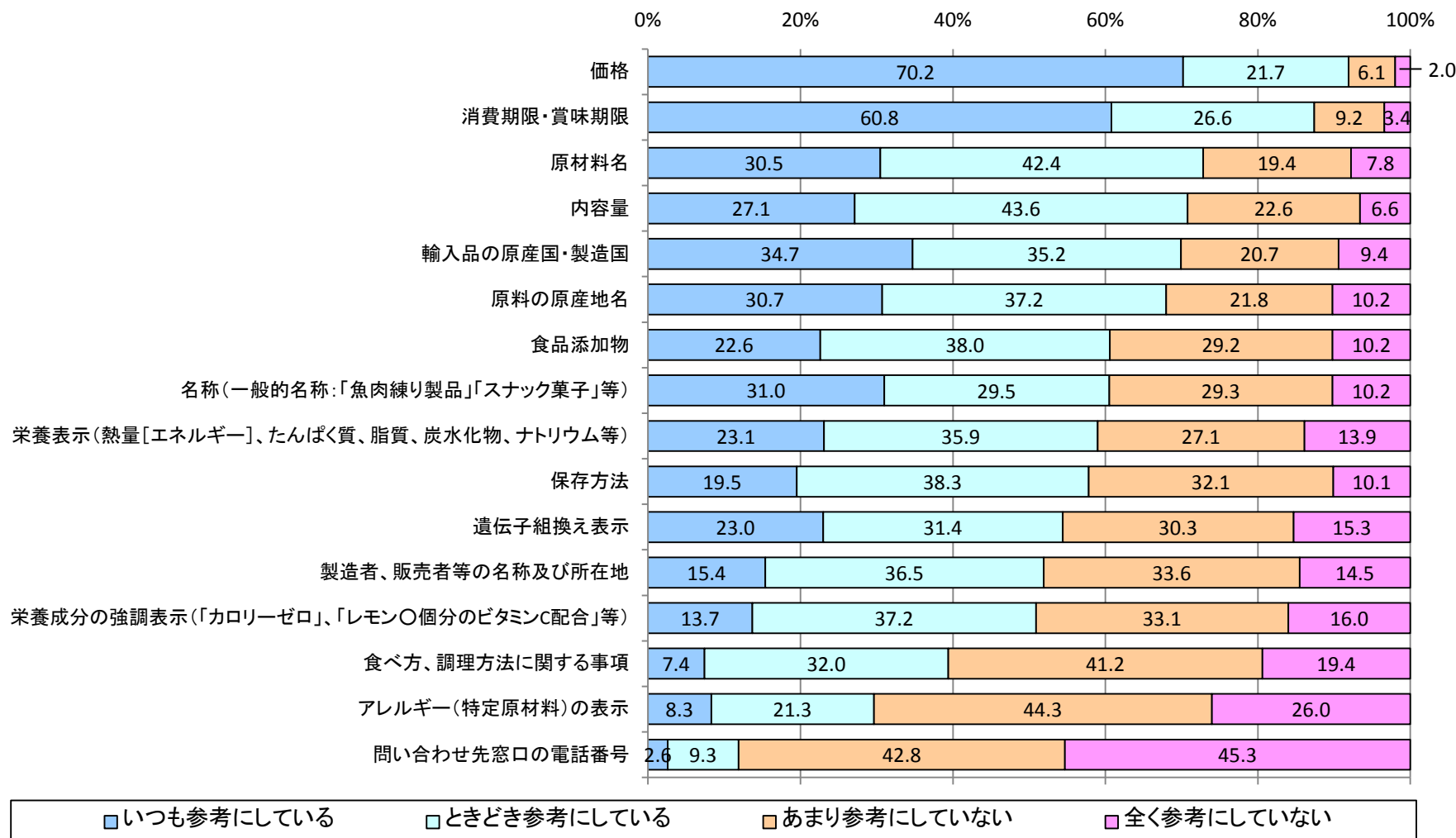
<男女間で差が出た項目>



消費者の確認事項③

加工食品を購入する際に、商品選択のために、「いつも参考にしている」もしくは「ときどき参考にしている」表示項目としては、「価格」(91.9%)が最も多く、次いで「消費期限・賞味期限」(87.4%)、「原材料名」(72.9%)、「内容量」(70.7%)、「輸入品の原産国・製造国」(69.9%)、「原料の原産地名」(67.9%)の順となった。

Q5 あなたは、加工食品を購入する際、以下に示す食品表示の項目を、商品選択(買うか買わないかを決める)のために、どの程度参考にしていますか。(それぞれひとつ)(n=1,083)



消費者の確認事項④

加工食品を購入する際に、商品選択のために、「いつも参考にしている」もしくは「ときどき参考にしている」表示項目について、その理由を伺った結果は、下記のとおり（最も多い理由について赤字で表示）。

参考にしている理由としては、「安全性を確かめるため」が最も多く、次いで「品質を確認するため」、「好みに合わせた商品を選択するため」の順になった。

Q6 Q5で「いつも参考にしている」もしくは「ときどき参考にしている」と答えた表示項目（ただし、「価格」についてはお伺いしません。）について、参考にしている理由は何ですか。それぞれについてお答えください。（複数回答可）

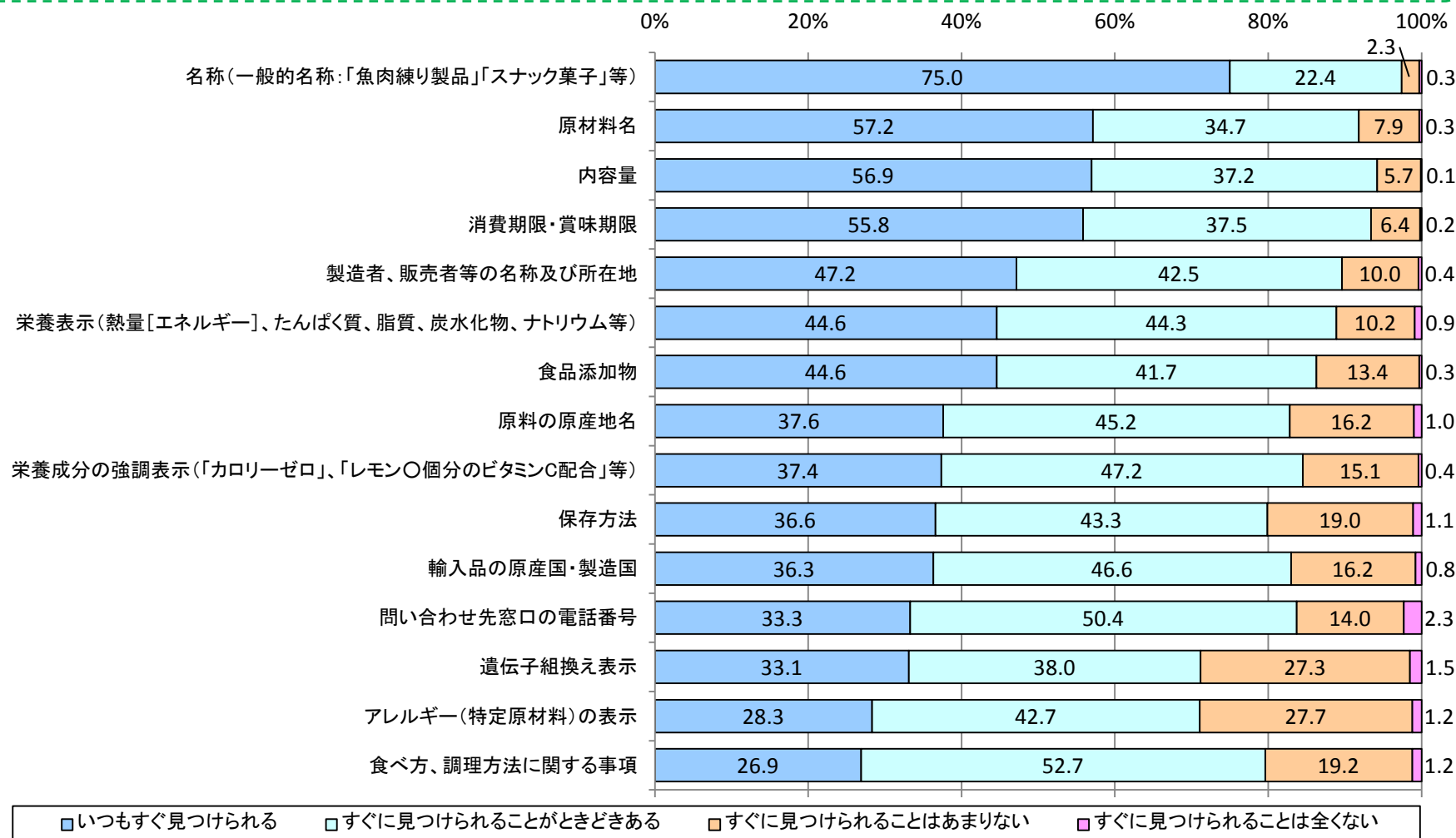
項目 (回答数)	好みに合わせた商品を選択するため	品質を確認するため	安全性を確かめるため	安心感の得られる商品を選ぶため	健康管理のため	その他
消費期限・賞味期限 (n=946)	60 (6.3%)	413 (43.7%)	434 (45.9%)	313 (33.1%)	104 (11.0%)	41 (4.3%)
原材料名 (n=789)	145 (18.4%)	358 (45.4%)	360 (45.6%)	253 (32.1%)	106 (13.4%)	14 (1.8%)
内容量 (n=766)	335 (43.7%)	94 (12.3%)	36 (4.7%)	63 (8.2%)	85 (11.1%)	211 (27.5%)
輸入品の原産国・製造国 (n=757)	33 (4.4%)	237 (31.3%)	477 (63.0%)	388 (51.3%)	51 (6.7%)	14 (1.8%)
原材料の原産地 (n=736)	36 (4.9%)	233 (31.7%)	449 (61.0%)	371 (50.4%)	49 (6.7%)	14 (1.9%)
食品添加物 (n=657)	28 (4.3%)	194 (29.5%)	422 (64.2%)	239 (36.4%)	163 (24.8%)	8 (1.2%)
名称 (n=656)	375 (57.2%)	169 (25.8%)	87 (13.3%)	125 (19.1%)	23 (3.5%)	29 (4.4%)
栄養表示 (n=639)	71 (11.1%)	113 (17.7%)	84 (13.1%)	103 (16.1%)	426 (66.7%)	13 (2.0%)
保存方法 (n=626)	63 (10.1%)	216 (34.5%)	217 (34.7%)	135 (21.6%)	73 (11.7%)	84 (13.4%)
遺伝子組換え表示 (n=589)	20 (3.4%)	155 (26.3%)	373 (63.3%)	260 (44.1%)	112 (19.0%)	10 (1.7%)
製造者・販売者等の 名称及び所在地 (n=562)	36 (6.4%)	165 (29.4%)	241 (42.9%)	284 (50.5%)	25 (4.4%)	37 (6.6%)
栄養成分の強調表示 (n=551)	86 (15.6%)	90 (16.3%)	63 (11.4%)	93 (16.9%)	332 (60.3%)	19 (3.4%)
食べ方、調理方法に関する事項 (n=427)	221 (51.8%)	56 (13.1%)	61 (14.3%)	61 (14.3%)	44 (10.3%)	69 (16.2%)
アレルギー（特定原材料）の 表示 (n=321)	17 (5.3%)	60 (18.7%)	151 (47.0%)	105 (32.7%)	100 (31.2%)	20 (6.2%)
問い合わせ先窓口の電話番号 (n=129)	9 (7.0%)	31 (24.0%)	36 (27.9%)	41 (31.8%)	8 (6.2%)	18 (14.0%)

消費者の確認事項⑤

実際に商品を購入する際に知りたい情報が「いつもすぐ見つけることができる」のは、「名称(一般的名称):「魚肉練り製品」「スナック菓子」等」(75%)が最も多く、次いで「原材料名」(57.2%)、「内容量」(56.9%)、「消費期限・賞味期限」(55.8%)の順となった。

それ以外の項目では「いつもすぐに見つけることができる」と回答した人は半数を下回り、必ずしも見つけやすいとは言えない状況であることが分かった。

Q7 Q5で「いつも参考にしている」もしくは「ときどき参考にしている」と答えた表示項目(ただし、「価格」についてはお伺いしません。)について聞きます。知りたい情報は実際に商品を購入する際にすぐ見つけることができますか。それぞれについてお答えください。



消費者の確認事項⑥

「すぐに見つけられることはあまりない」もしくは「すぐに見つけられることは全くない」とした理由は、表示事項ごとに違いはあるものの、ほとんどの表示事項で「文字が小さすぎて見つけにくい」「表示事項が多すぎて見つけにくい」の割合が高かった（最も多い理由について赤字で表示）。

「消費期限・賞味期限」、「遺伝子組換え表示」、「アレルギー（特定原材料）の表示」については、目立たないため見つけにくいという声があった。

Q8 Q7で「すぐに見つけられることはあまりない」もしくは「すぐに見つけられることは全くない」と答えた項目について聞きます。知りたい情報を見つけにくい理由は何だと思いますか。それぞれについてお答えください。（複数選択可）

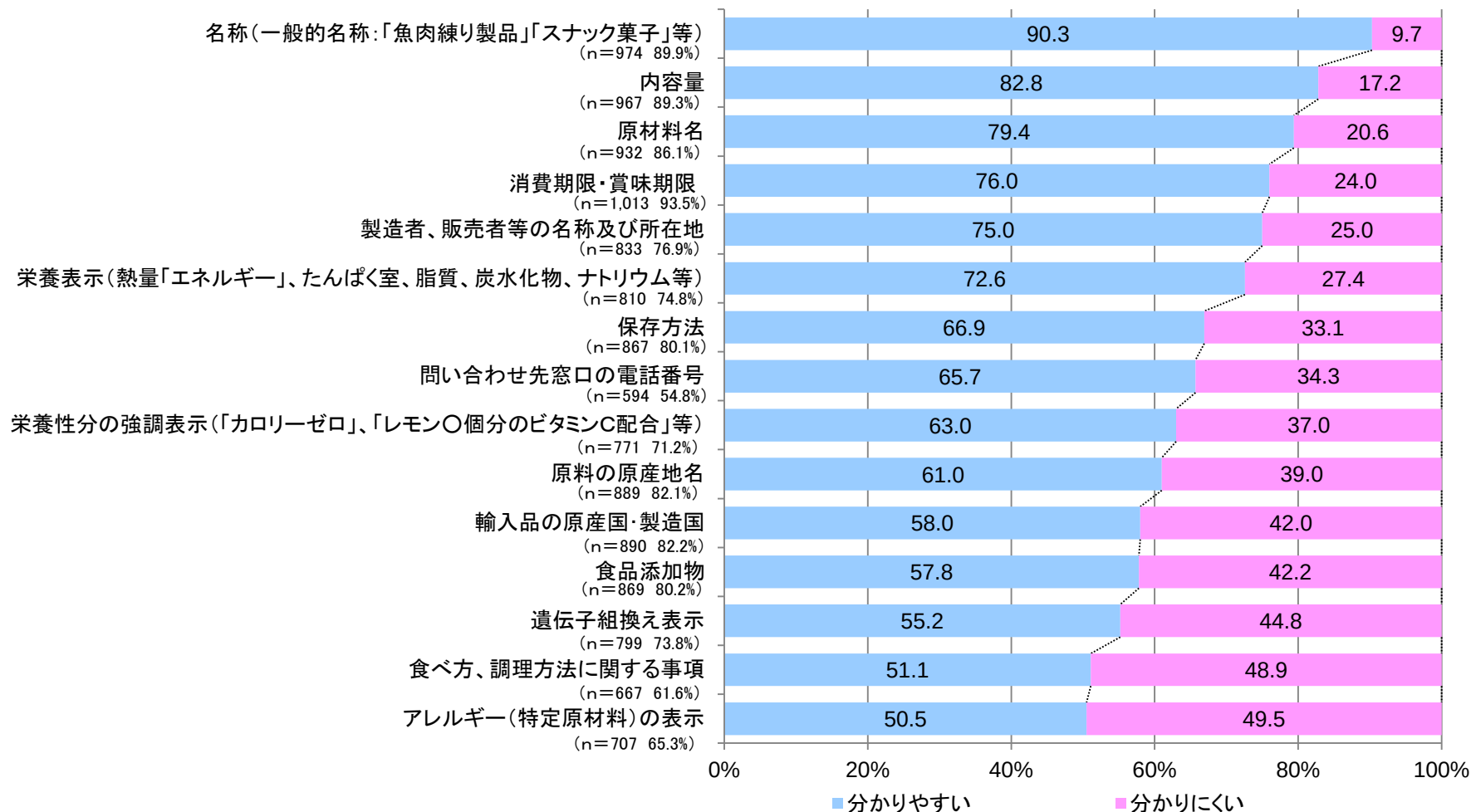
項目 (回答数)	文字が小さすぎて見つけにくい	表示事項が多すぎて見つけにくい	文字の色が背景の色と似ているため見つけにくい	容器包装の底面など、目立たないところに表示されているため見つけにくい	表示されていない商品があるため（任意表示事項のため）	その他
名称 (n=17)	4 (23.5%)	6 (35.3%)	2 (11.8%)	3 (17.6%)	2 (11.8%)	2 (11.8%)
原材料名 (n=64)	32 (50.0%)	27 (42.2%)	7 (10.9%)	14 (21.9%)	5 (7.8%)	2 (3.1%)
内容量 (n=45)	21 (46.7%)	12 (26.7%)	9 (20.0%)	13 (28.9%)	2 (4.4%)	5 (11.1%)
消費期限・賞味期限 (n=63)	28 (44.4%)	8 (12.7%)	12 (19.0%)	38 (60.3%)	3 (4.8%)	3 (4.8%)
製造者・販売者等の名称及び所在地 (n=58)	16 (27.6%)	15 (25.9%)	6 (10.3%)	17 (29.3%)	16 (27.6%)	2 (3.4%)
栄養表示 (n=71)	18 (25.4%)	33 (46.5%)	9 (12.7%)	17 (23.9%)	10 (14.1%)	3 (4.2%)
食品添加物 (n=90)	37 (41.4%)	41 (45.6%)	7 (7.8%)	33 (36.7%)	15 (16.7%)	3 (3.3%)
原材料の原産地 (n=126)	41 (32.5%)	35 (27.8%)	11 (8.7%)	37 (29.4%)	50 (39.7%)	2 (1.6%)
栄養成分の強調表示 (n=85)	25 (29.4%)	34 (40.0%)	9 (10.6%)	18 (21.2%)	18 (21.2%)	4 (4.7%)
保存方法 (n=126)	40 (31.7%)	32 (25.4%)	15 (11.9%)	37 (29.4%)	38 (30.2%)	3 (2.4%)
輸入品の原産国・製造国 (n=129)	39 (30.2%)	36 (27.9%)	11 (8.5%)	42 (32.6%)	45 (34.9%)	5 (3.9%)
問い合わせ先窓口の電話番号 (n=21)	5 (23.8%)	3 (14.3%)	5 (23.8%)	6 (28.6%)	4 (19.0%)	0 (0.0%)
遺伝子組換え表示 (n=170)	49 (28.8%)	60 (35.3%)	18 (10.6%)	59 (34.7%)	57 (33.5%)	8 (4.7%)
アレルギー（特定原材料）の表示 (n=93)	29 (31.2%)	32 (34.4%)	7 (7.5%)	33 (35.5%)	24 (25.8%)	4 (4.3%)
食べ方、調理方法に関する事項 (n=87)	27 (31.0%)	26 (29.9%)	7 (8.0%)	17 (19.5%)	42 (48.3%)	6 (6.9%)

現行表示のわかりやすさ①

加工食品の表示項目の表示内容が「分かりやすい」のは、「名称（一般的名称）」「魚肉練り製品」「スナック菓子」等」（90.3%）が最も高く、次いで「内容量」（82.8%）、「原材料名」（79.4%）、「消費期限・賞味期限」（76.0%）、「製造者、販売者等の名称及び所在地」（75.0%）の順となった。

また、「アレルギー（特定原材料）の表示」、「食べ方、調理方法に関する事項」については、「分かりやすい」とする人と「分かりにくい」とする人の割合がほとんど変わらなかった。

Q9 加工食品の容器包装やPOP表示等に記載された表示事項について、表示内容は分かりやすいと思いますか、それとも分かりにくいと思いますか。それぞれについてお答えください。（それぞれひとつ）



現行表示のわかりやすさ②

加工食品の容器包装やPOP表示等に記載された表示事項について分かりにくい理由は、ほとんどの表示事項で「文字が小さいため分かりにくい」が最も多く、次いで「商品によって表示の仕方が違うので分かりにくい」「記載内容が多すぎて分かりにくい」等となった。

Q10 以下の事項はどのような理由で分かりにくいと思いますか。(それぞれいくつでも)

項目 (回答数)	専門用語が多くて 分かりにくい	記載内容が多すぎて 分かりにくい	文字が小さいため 分かりにくい	商品によって表示 の仕方が違うので 分かりにくい	その他
名称 (n=94)	10 (10.6%)	22 (23.4%)	50 (53.2%)	27 (28.7%)	5 (5.3%)
内容量 (n=166)	5 (3.0%)	35 (21.1%)	101 (60.8%)	45 (27.1%)	2 (1.2%)
原材料名 (n=192)	25 (13.0%)	73 (38.0%)	113 (58.9%)	48 (25.0%)	4 (2.1%)
消費期限・賞味期限 (n=243)	3 (1.2%)	25 (10.3%)	134 (55.1%)	124 (51.0%)	11 (4.5%)
製造者・販売者等の名称及び 所在地 (n=208)	10 (4.8%)	34 (16.3%)	119 (57.2%)	69 (33.2%)	13 (6.3%)
栄養表示 (n=222)	28 (12.6%)	71 (32.0%)	116 (52.3%)	69 (31.1%)	6 (2.7%)
保存方法 (n=287)	5 (1.7%)	59 (20.6%)	146 (50.9%)	98 (34.1%)	18 (6.3%)
問い合わせ先窓口の電話番号 (n=204)	4 (2.0%)	28 (13.7%)	127 (62.3%)	66 (32.4%)	9 (4.4%)
栄養成分の強調表示 (n=285)	24 (8.4%)	75 (26.3%)	115 (40.4%)	119 (41.8%)	10 (3.5%)
原材料の原産地 (n=347)	4 (1.2%)	71 (20.5%)	186 (53.6%)	137 (39.5%)	25 (7.2%)
輸入品の原産国・製造国 (n=374)	3 (0.8%)	71 (19.0%)	197 (52.7%)	151 (40.4%)	27 (7.2%)
食品添加物 (n=367)	128 (34.9%)	135 (36.8%)	158 (43.1%)	96 (26.2%)	4 (1.1%)
遺伝子組換え表示 (n=358)	28 (7.8%)	81 (22.6%)	169 (47.2%)	146 (40.8%)	19 (5.3%)
食べ方、調理方法に関する事項 (n=326)	10 (3.1%)	60 (18.4%)	145 (44.5%)	135 (41.4%)	32 (9.8%)
アレルギー(特定原材料)の表示 (n=350)	27 (7.7%)	98 (28.0%)	184 (52.6%)	126 (36.0%)	14 (4.0%)

現行表示のわかりやすさ③

Q11 加工食品を購入する際に必要と思う事項についてお伺いします。

加工食品への表示面積には限りがありますが、現在食品に表示されている事項（原材料名、内容量、期限表示、保存方法、製造者、販売者等の名称及び所在地等）以外で、表示を追加してほしい事項はありますか。

ある場合、具体的に何を追加して欲しいか、よろしければ理由も合わせてご記入ください。（1番追加して欲しいものから順に最大3つまで）

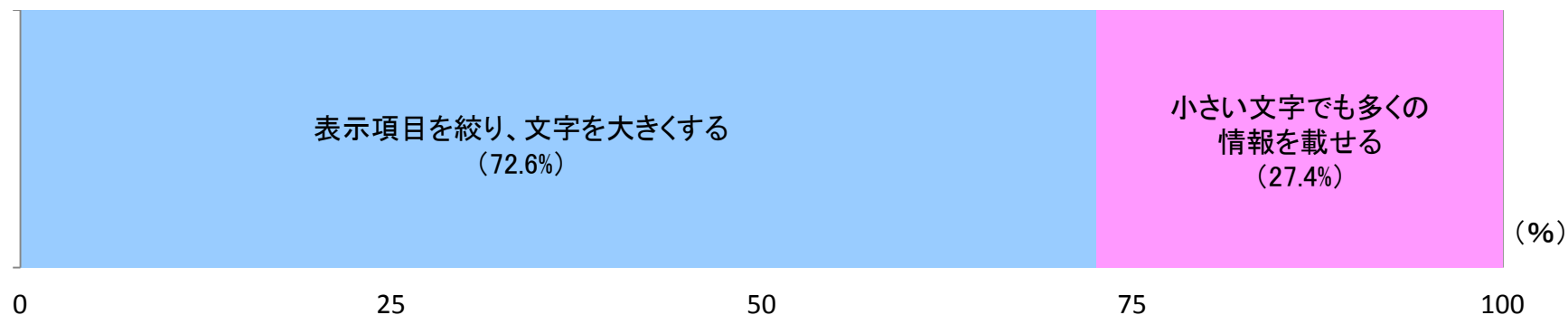
※追加事項例：開封後の取扱い方法、問い合わせ先窓口の電話番号、商品のロット番号、原料の原産地名、製造年月日等

追加希望事項(主なもの)	理 由
原料の原産地(又は原産国)名 (107件)	・放射性物質が気になるから(国内産でなく県名を表示してほしい)。 ・摂取したくない国内地域や外国があるから。 ・農薬などを必要以上に使ってる食品原料があっても分からないと困るので(例・中国など)。 ・安全かどうか確認したいから。
栄養成分関連 (44件)	・必要としている栄養を的確に購入する為。 ・栄養所要量の計算に使うため詳細な情報が知りたい。 ・カロリー表示が有っても内容量がはっきり記入していない物が時々ある。例えば「1個当たり」といった表示ではKcal/gが判らない。
放射能関連(40件)	・気になるから(不安だから、心配だから)。 ・放射能検査を実施したかどうかを表示すれば、安心感が高まる。
製造年月日 (35件)	・消費期限だけでは鮮度がわかりにくいから。 ・なるべく新しいものがほしいから。
開封後の取り扱い表示 (28件)	・実際に開けてからの時間が長いことが多いため、その時の保存方法や消費期限が知りたい。 ・消費・賞味期限は未開封の場合だと思うので、開封後の取り扱いが知りたい
開封後の消費期限 (21件)	・未開封の場合しか記されていない場合が多く、開封後すぐ食べなければならないのか日持ちするのかわからない。 ・お早めにとあるがどの程度の期間保存できるのか保存法と共に記載して欲しい。
調理方法 (15件)	・いつもしない調理方法が載っているとやってみようかなと思って買う。 ・調理するのに助かる。
簡単な製造過程(5件)	・どんな経路で製造しているか気になるから。 ・安心して食べられる。
定価(2件)	・お得かどうか知りたい。

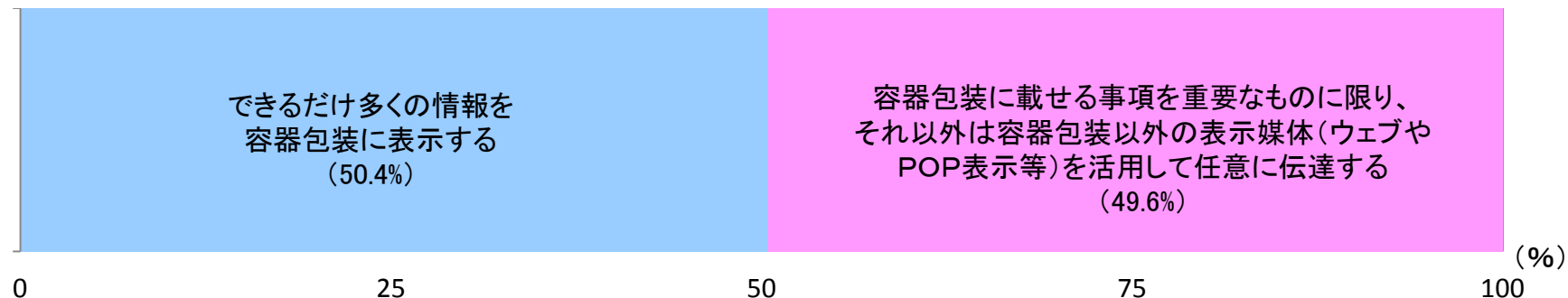
わかりやすい表示の方法①

食品の表示をより分かりやすく、活用しやすいものにするためにどんなことが必要だと思いますか。(n=1,083)

Q12 文字の大きさと情報量について、以下のうち、必要と思うものを選んでください。



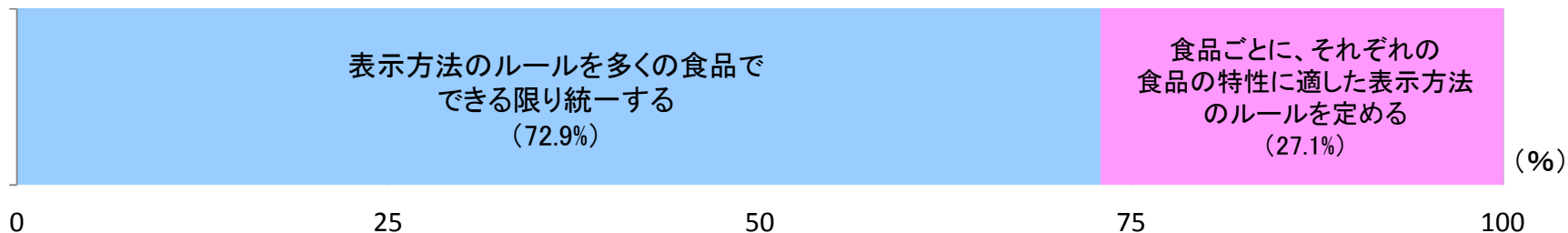
Q13 容器包装とそれ以外の表示媒体(ウェブやPOP表示等)について、以下のうち、必要と思うものを選んでください。



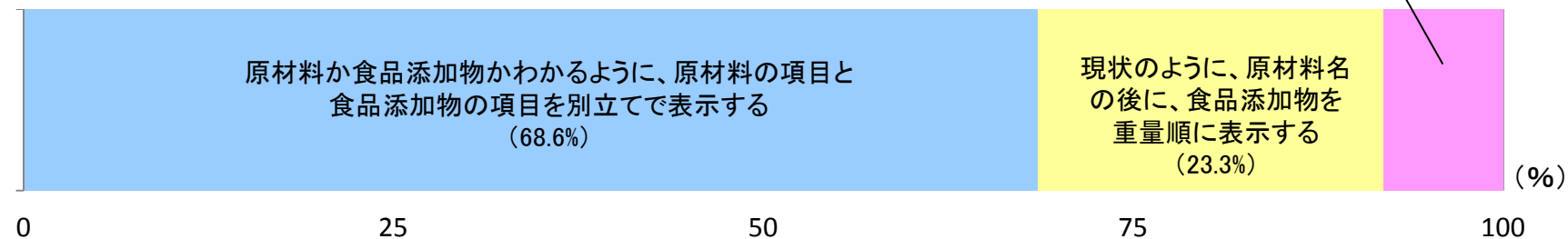
わかりやすい表示の方法②

食品の表示をより分かりやすく、活用しやすいものにするためにどんなことが必要だと思いますか。(n=1,083)

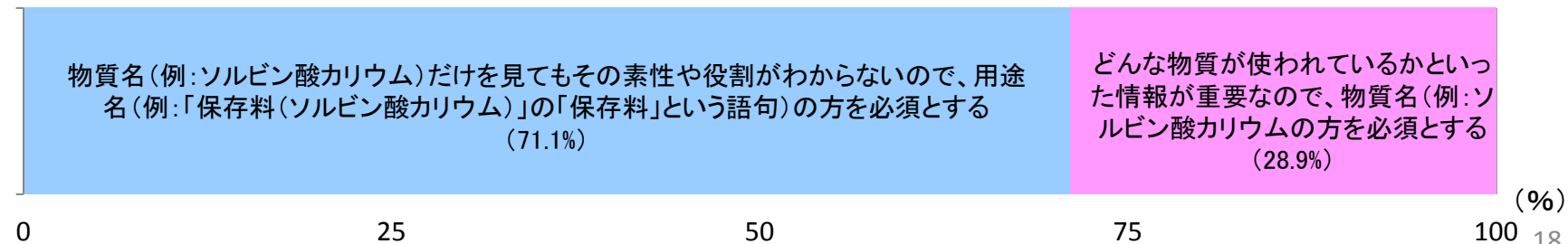
Q14 表示方法のルール(原材料の表示順や、表記に用いる名称や原材料等に関する規定)について、以下のうち、必要と思うものを選んでください。



Q15 加工食品における食品添加物の表示箇所について、以下のうち、必要と思うものを選んでください。



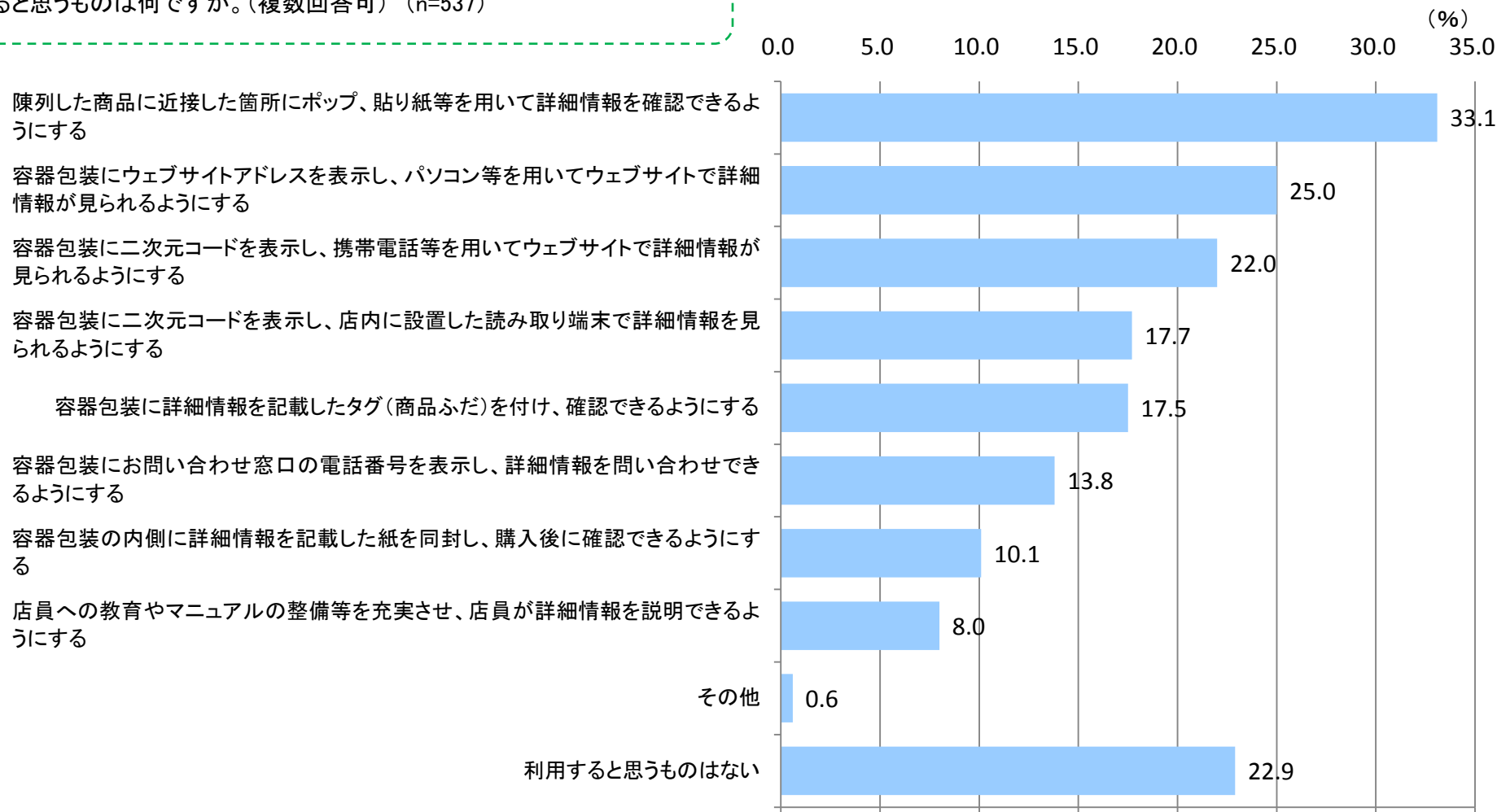
Q16 加工食品における食品添加物の表示名について、以下のうち、必要と思うものを選んでください。



わかりやすい表示の方法③

容器包装以外による情報伝達手段としていつでも利用すると思うものとしては、「陳列した商品に近接した箇所にポップ、貼り紙等を用いて詳細情報を確認できるようにする」が33.1%と最も多く、次いで「容器包装にウェブサイトアドレスを表示し、パソコン等を用いてウェブサイト上で詳細情報が見られるようにする」(25.0%)、「包装容器に二次元コードを表示し、携帯電話等を用いてウェブサイト上で詳細情報が見られるようにする」(22.0%)の順となった。

Q17 容器包装以外による情報伝達手段としてあなたがいつでも利用すると思うものは何ですか。(複数回答可) (n=537)



食品表示についての意見・要望

Q18 食品表示について、ご意見・ご要望等ございましたら、ご記入ください。

- ・この欄(一括表示欄)を見やすくするために工夫してほしいこと、取り組んでほしいこと
- ・商品を選びやすくするために取り組んでほしいこと
- ・商品を選ぶ上で記載してほしい情報 等

＜全体＞

- ・正しい表示をしていただければそれでよい。
- ・現状のままでよい。あまり詳細に書かれても理解しにくい。
- ・文字は可能な限り大きく太いものにしてほしい。
- ・目に付くように文字に色を付けてほしい。
- ・細かい文字をたくさん使用するのはやめてほしい。
- ・袋の裏面全部に表示すれば見やすくわかりやすい。
- ・現状でも十分な内容だと思うがせめてメーカー単位で表示場所などを統一してほしい。
- ・専門家が見て解っても、私たち素人に解らないと、意味がない。

＜原材料・食品添加物＞

- ・香辛料の中身がよく分からないので詳細な名前を書いてほしい
- ・調味料のアミノ酸等の等がいつも疑問。疑問を抱かせないように表示する。
- ・添加物の名称を細かく表記してほしい。
- ・添加物の名前だけでは分からないので、それが何なのかまで載せてほしい。
- ・表示しなくてよいとされている添加物を使用して無添加としている食品もあるので、全ての添加物を表示してほしい。

＜遺伝子組換え表示＞

- ・「遺伝子組み換え」に関する情報はまったく不要なので載せなくてよい。
- ・遺伝子組換え食材については、もっと大きく、できれば特別なマークをつけてほしい。

＜栄養表示＞

- ・カロリーさえわかればいい。
- ・コレステロール等、栄養成分表示の項目を増やしてほしい。
- ・栄養表示は、100gあたりだけでなく、1パック(1箱の場合もあり)あたりの栄養表示も同時に書いてほしい。
- ・それぞれの栄養素を、一日で摂るべき量のうちの何%になるのか換算した値を書いてほしい。
- ・エネルギー538kcalは、一体どのくらいのエネルギーなのか分かるような表示(例えばご飯茶碗に2杯分とか)。
- ・「例として〇歳児が1日に必要としているタンパク質は〇gナトリウムは〇g」という風にその商品が一番食べそうな年齢を対象に表示してほしい(子供に与える時の目安になるので)。

＜アレルギー＞

- ・アレルギーが発生する可能性があるものについては、その旨の注意を表示してほしい。
- ・最近、お菓자에記載されている絵によるアレルギー表示を全社共通にしてもらうのいいのでは。

＜その他＞

- ・内容量と賞味期限は商品の表に記載してほしい(いちいち商品を裏返さなくていいから)。
- ・製造者と販売者が違う場合、問い合わせをどちらにしたらよいか迷う。
- ・HPアドレスなどを表示したらいいと思う。
- ・商品への表示だけでなく、必要な、ほしい情報が簡単にえられるシステム作り。